

拝啓 親愛なる社員のみなさま

「とにかく、社長になりたい!」という思いから、つくった会社も、創業10年を迎え、平成28年11月から、11期に入りました。

アパートの一室で1人で会社を始めた当時は、10年後に、これほどすばらしい社員のみんなに囲まれて仕事できていることなど想像もしていませんでした。

初めて人を雇い始めた時、「社長!」と呼ばれるたびに、うれしくてにやけてしまい「なんで笑ってるんですか?」と、よく気持ち悪がられましたね。

と、同時に、「みんなのやる仕事を、ちゃんと価値のあるものとし、給料をいっぱい払って喜んでもらう。」こう考えることで、今までの自分の仕事への取り組み方の甘さを知り見直すことができ、成長できています。

しかし、最近の僕は、売上を伸ばすことばかり追い求め、いつの間にか、みんなの気持ちをくみ取ることが、できなくなっていました。

うちの会社の仕事は、一言で言ってしまえば、「ホームページへ訪問してくれた人が、どんな気持ちか？何を知りたいのか？何を求めているのか？を想像して、それに答えてあげるホームページを作る」ことです。

毎日会っている人の気持ちが分からずにパソコン画面の向こう側、スマホ画面の向こう側でホームページを見ている人の気持ちが分かるはずがありません。初めて人を雇った当時のことを思い出し、原点に戻りたいと思います。

みんなからは日々、いろいろなことを教えてもらっている気がします。まだまだ頼りない社長だと思いますが、みんなと一緒に進化していきたい。

また数年後に手紙を書きます。

その頃には、今からは想像もできないようなすごい景色・楽しい景色を、あなたたちに見せてあげられることを、約束します。

だから…

一生ついてこいや。